



令和6年度 加賀市長からのメッセージ 第003号 10月24日配信

先日加賀農業協同組合との連携協定を締結しました。これまでも加賀市は加賀農業協同組合と協力を重ねながら、農業の振興をはじめとし、地域産業の活性化に向けて歩みを進めています。さらなる産業振興と地域の発展、および農業基盤の維持強化を目指し、活力ある田園観光産業都市の実現を図っていく所存です。

さて、国家戦略特区として、近未来技術実証ワンストップセンターを開設いたします。最初の取り組みとして、明日より3日間、アルジュパイロットと呼ばれるドローンのトップエンジニアが世界から加賀市に集まる世界会議が開催されます。各エンジニアが最先端の技術で開発した機体を披露し、市内でデモ飛行を開催します。本大会やドローン事業は空の産業集積として市が掲げてきた政策の一環であり、エンジニア同士の交流、および地域産業やコミュニティとの交流によって、市内産業の振興がより加速することが期待されます。研究者や開発者が集まりやすい環境づくりを進め、新たな産業の創出を目指します。

ドローンは大人だけではなく、技術を学べば子どもが操縦することもできます。イベントなどを通じて、市内でも大人顔負けの操縦をする子どもたちの姿を目にすることができますが、将来の可能性を広げる選択肢のひとつとして、何よりドローンを作ったり、飛ばしたりすることを楽しんでもらえることができればと考えています。

(令和6年10月24日号)

加賀市長 宮元 陸